

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【公表番号】特表2006-525648(P2006-525648A)

【公表日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-044

【出願番号】特願2006-514328(P2006-514328)

【国際特許分類】

F 2 1 S	2/00	(2006.01)
F 2 1 V	23/00	(2006.01)
F 2 1 V	9/08	(2006.01)
F 2 1 V	29/00	(2006.01)
F 2 1 Y	101/02	(2006.01)

【F I】

F 2 1 S	5/00	G
F 2 1 V	23/00	3 9 5
F 2 1 V	9/08	Z
F 2 1 V	29/00	A
F 2 1 Y	101:02	

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月7日(2007.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源(10)であって、

複数の波長のうちの1つを有する光を発生させる光エンジン(16)を有し、前記光エンジン(16)は、プラットホーム(14)及び前記プラットホーム(14)上に設けられた少なくとも1つのLED(12)を有し、

前記光エンジン(16)の光発生領域を包囲するエンクロージャ(22)を有し、熱エネルギーを記少なくとも1つのLED(12)から遠ざけるよう伝達するヒートシンク(26)を含む口金(24)を有し、前記光エンジン(16)は、前記ヒートシンク(26)内に設けられ、

電力を前記光エンジン(16)に供給する変換回路(30)を有する、光源。

【請求項2】

前記光エンジン(16)により生じた前記光を受け取って受け取った前記光のうち少なくとも何割かを可視光に変換する発光型変換素子(44)を更に有する、請求項1記載の光源。

【請求項3】

前記エンクロージャ(22)内に設けられた光ガイド(36)を更に有する、請求項2記載の光源。

【請求項4】

前記光ガイド(36)は、フィラメントの外観をしている、請求項3記載の光源。

【請求項5】

前記発光型変換素子(44)は、光ガイド(36)上又は内に設けられ、又は前記エン

クロージヤ(22)上又は内に設けられている、請求項2又は3記載の光源。

【請求項6】

前記ヒートシンク(26)は、前記口金(24)内に挿入され、前記熱エネルギーを前記少なくとも1つのLED(12)から前記口金(24)及び周囲空気のうち少なくとも一方に伝えるスラグ(32)を有する、請求項1記載の光源。

【請求項7】

モジュール式アダプタブルLED照明システム(10)であって、ねじ込み口金モジュール(24)を有し、

互いに異なる光放出特性を有する少なくとも2つの光モジュール(16)を有し、各前記光モジュール(16)は、前記口金モジュール(24)と結合するようになったプラットホーム(14)及び前記プラットホーム(14)上に設けられていて、紫外線波長から赤外線波長までの範囲の光を発生させる少なくとも1つのLED(12)を有し、

エンクロージヤ(22)を有し、前記エンクロージヤ(22)は、前記光モジュール(16)によって生じた光を包囲して前記光のうち少なくとも一部が前記エンクロージヤ(22)を通って伝えられるようになっており、

前記少なくとも1つのLED(12)に通電する電力モジュール(30)を有する、照明システム。